

マッサージもの第2弾

マッサージでイカされる女たち



私は
はっとりみさお
服部美沙緒

私の家系は
大病院を経営する
医者の一族で

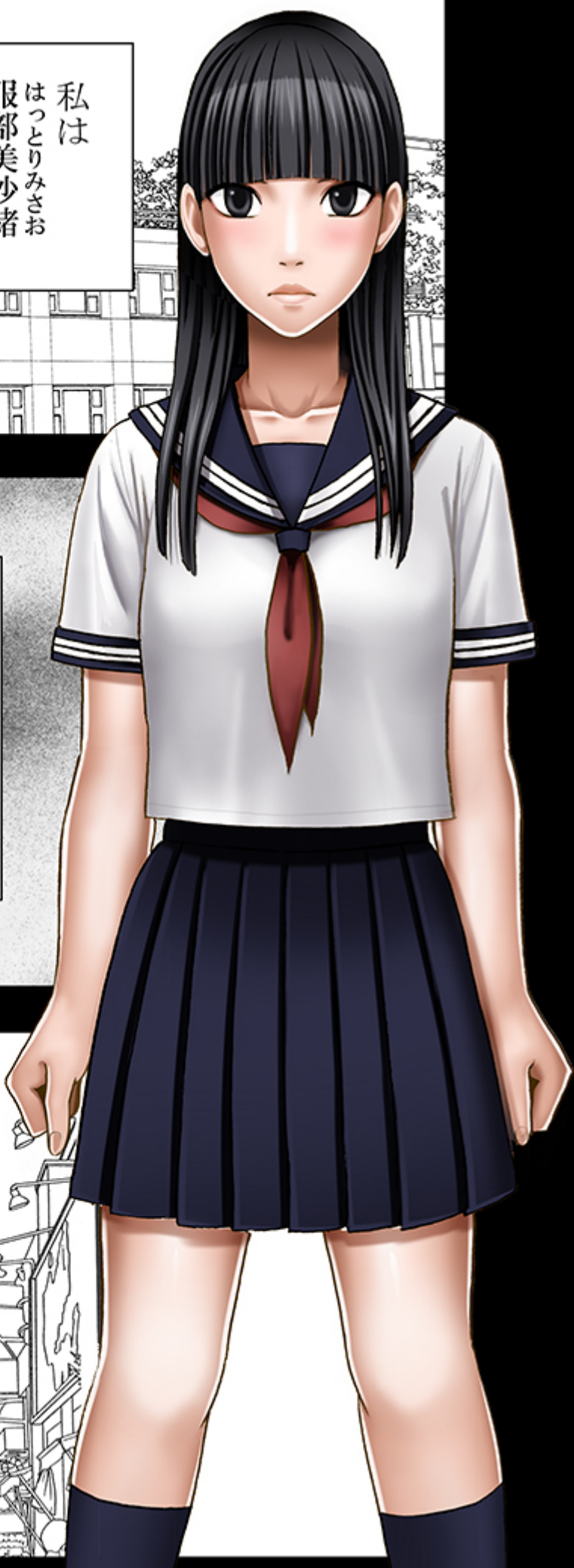
生まれつき
頭の悪く
偏差値の低かった私は

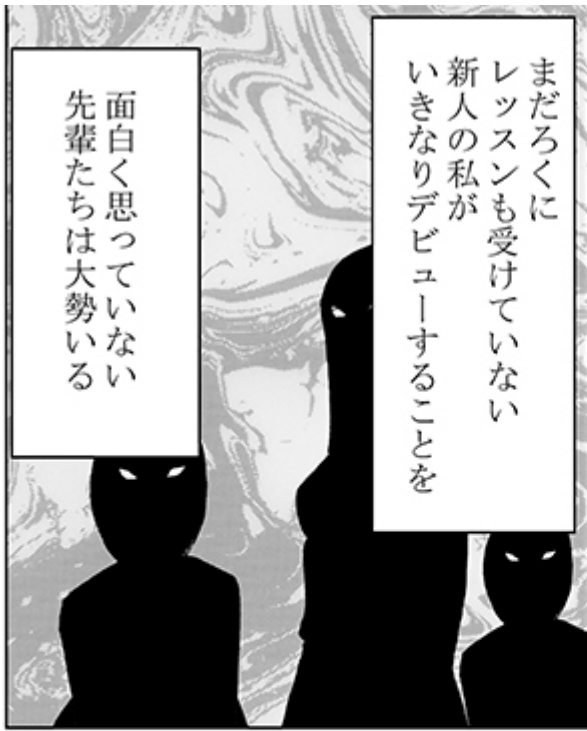
小学校高学年の
頃には
すでに一族失格の
烙印を押され

ずっと家族に
迫害され続けてきた

だから私は
家を出て

一人で
上京した





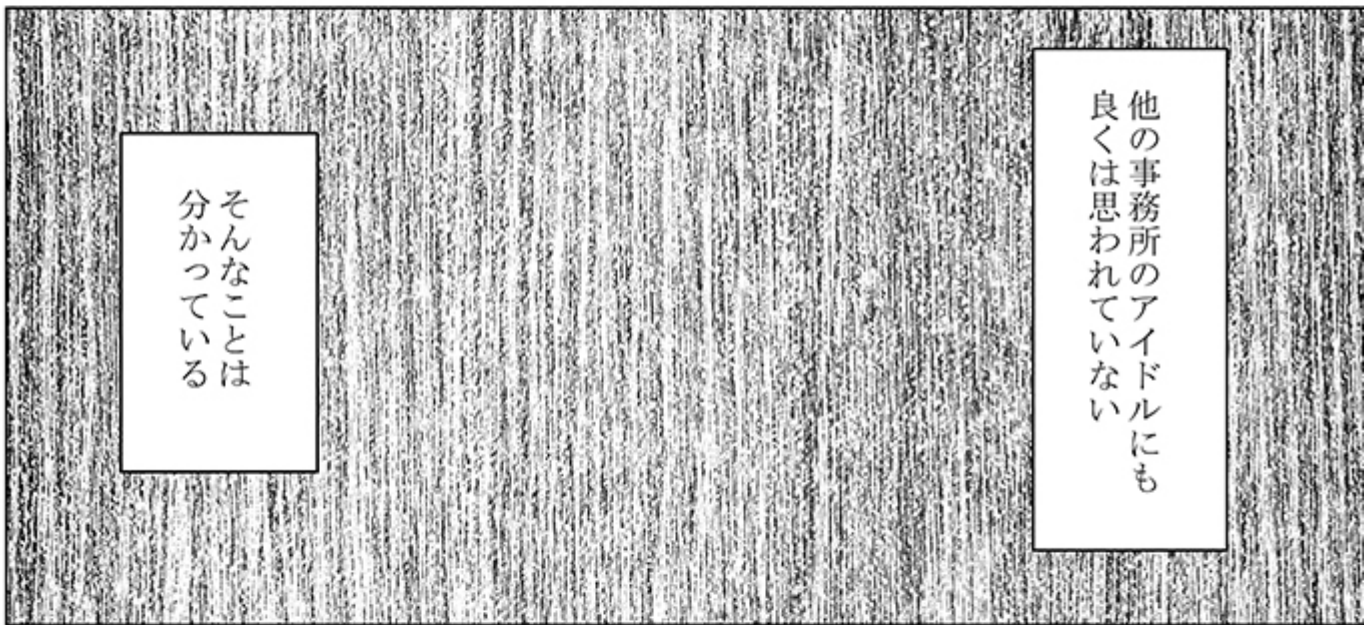
面白く思っていない
先輩たちは大勢いる

まだろくに
レッスンも受けていない
新人の私が
いきなりデビューすることを



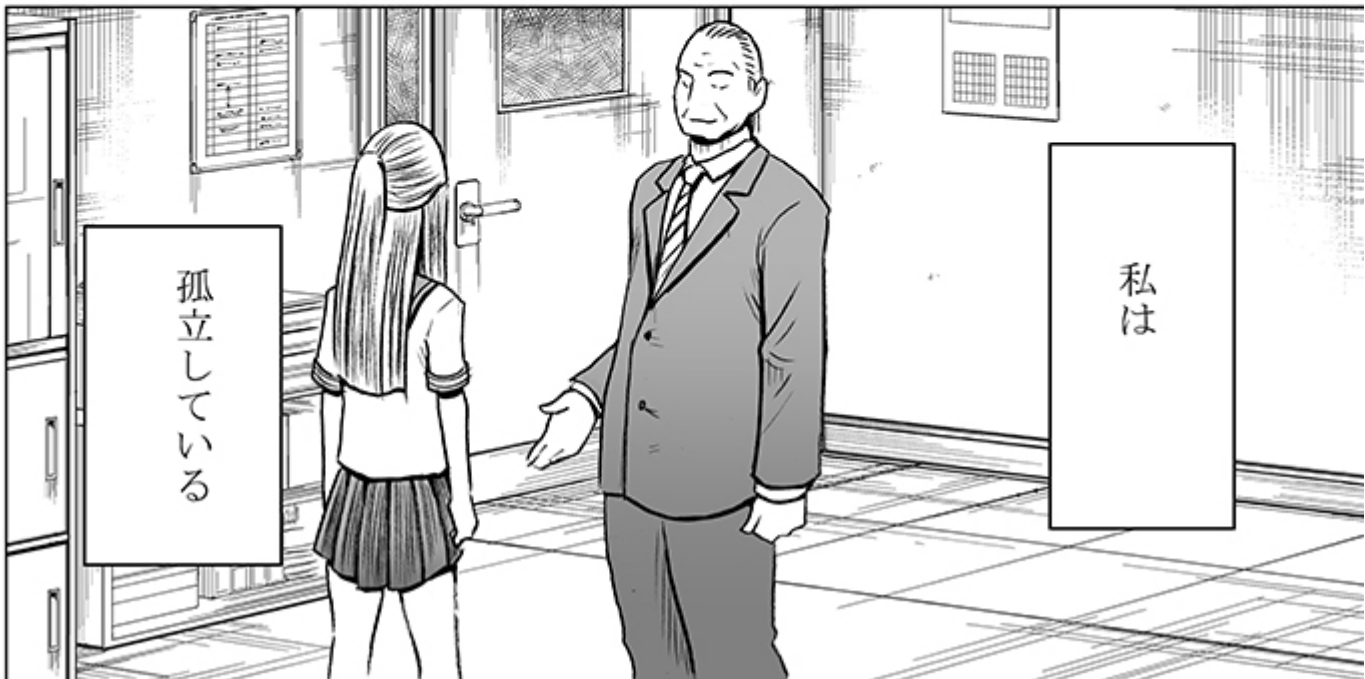
ふとしたきっかけで
芸能事務所の
社長に気に入られた私は

メジャーな
アイドルグループの
メインとして
抜擢されることになった



他の事務所のアイドルにも
良くは思われていない

そんなことは
分かっている



私は

孤立している



本当は
社長のことだって
信用なんかしてない

いいかい
美沙緒

私の言うとおりに
していれば
必ず成功するからね

それでも
いい

何でもいい
とにかく

有名になりたかった

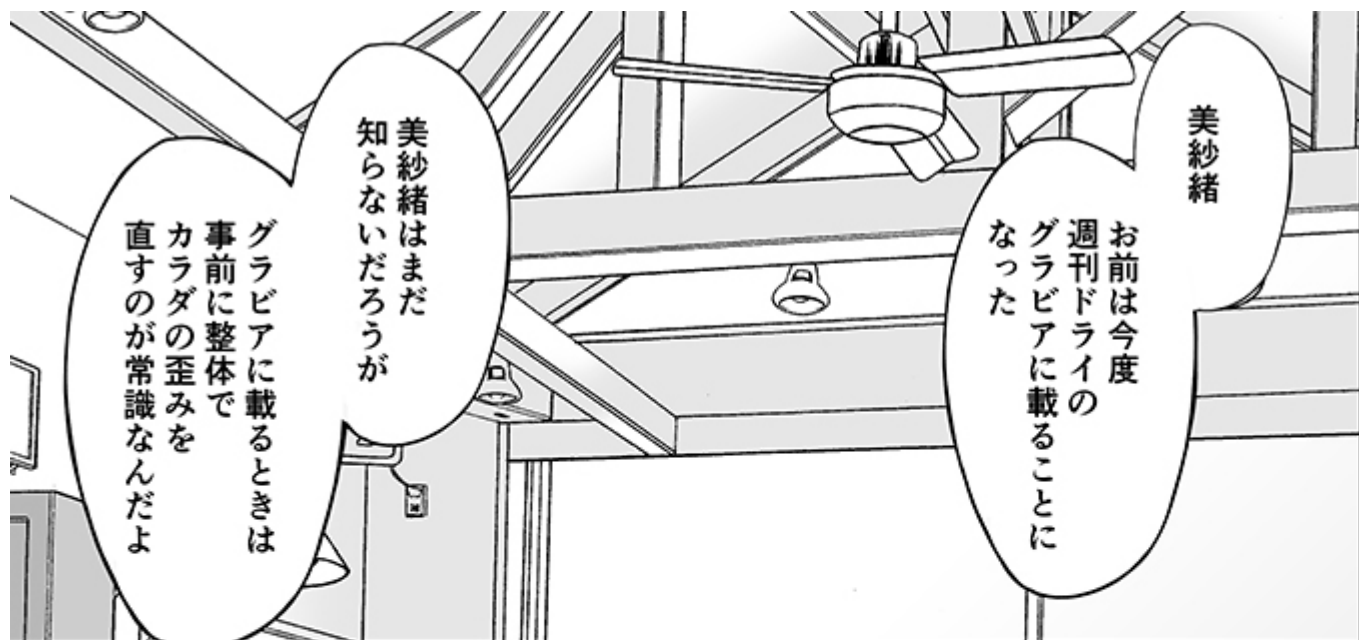


有名になって

家族を
見返したかった

美沙緒編

追い込まれても
服従はしない
孤独な
新人アイドル



美紗緒

お前は今度
週刊ドライの
グラビアに載ること
になった

美紗緒はまだ
知らないだろうが

グラビアに載るときは
事前に整体で
カラダの歪みを
直すのが常識なんだよ



美紗緒は
これからメディアに
いっばい出るんだし

プロのアイドルとして
ちゃんと
しないとな

それは突然
始まった…



はい
分かりました
社長

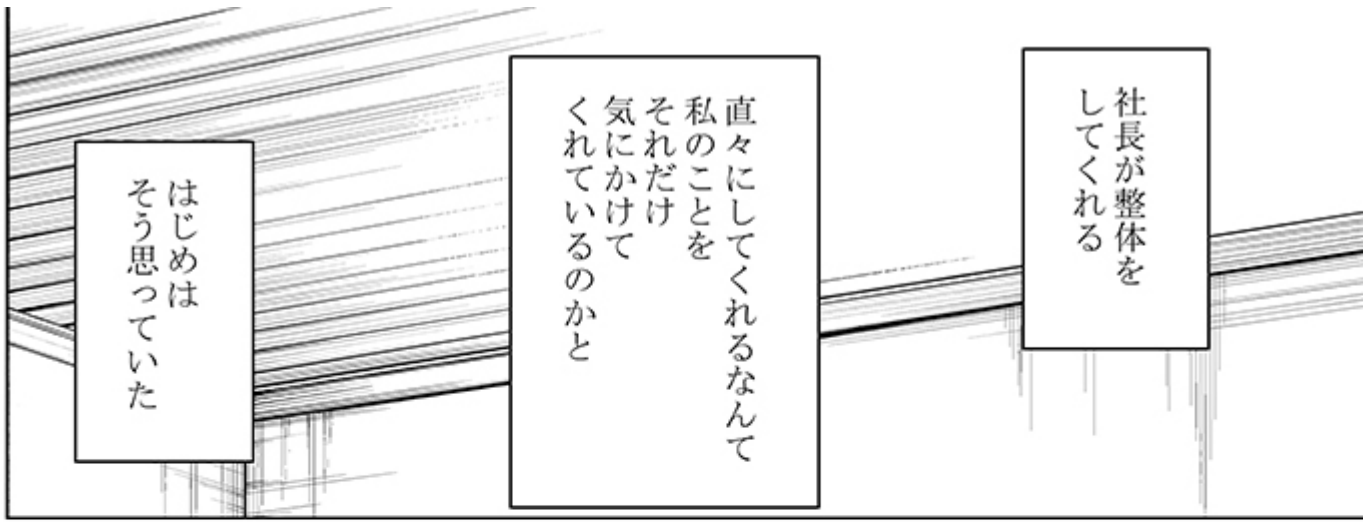


私は昔
整体師をやっていたから

……

お前は私が直々に
施術してあげよう

施術は本格的だから
ちょっと痛いかも
しれないけどね









一番恥ずかしい部分は
直接触ってこないけど

股間の周辺ばかりを
入念に
パンツのラインを
なぞったり

恥骨の上の部分を
グリグリしたり

ムニ ムニ

!!

それは
分かってるんだけど...



これは
整体...

いやらしいところを
さわってるわけじゃない

クワ クワ

じわあ...

そんな
ところばかり
触られたら...



カッ

カッ

それじゃあ次は
上半身の
肩甲骨まわりを
やっつけていこうか

その時点で
はつきりと
拒否するか

ムリヤリにでも
逃げるか
していけば
よかった

腕っていうのは
肩から生えている
わけじゃないんだよ

腕は肩甲骨から
生えているんだ

セクハラめいた
整体は
もっと
露骨になっていって

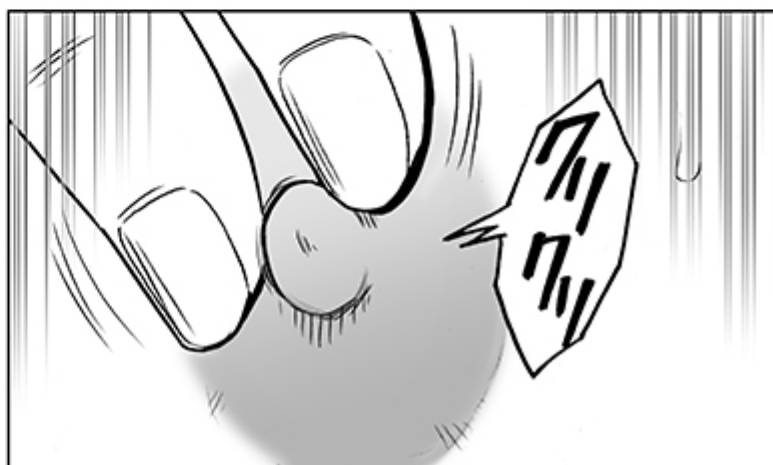
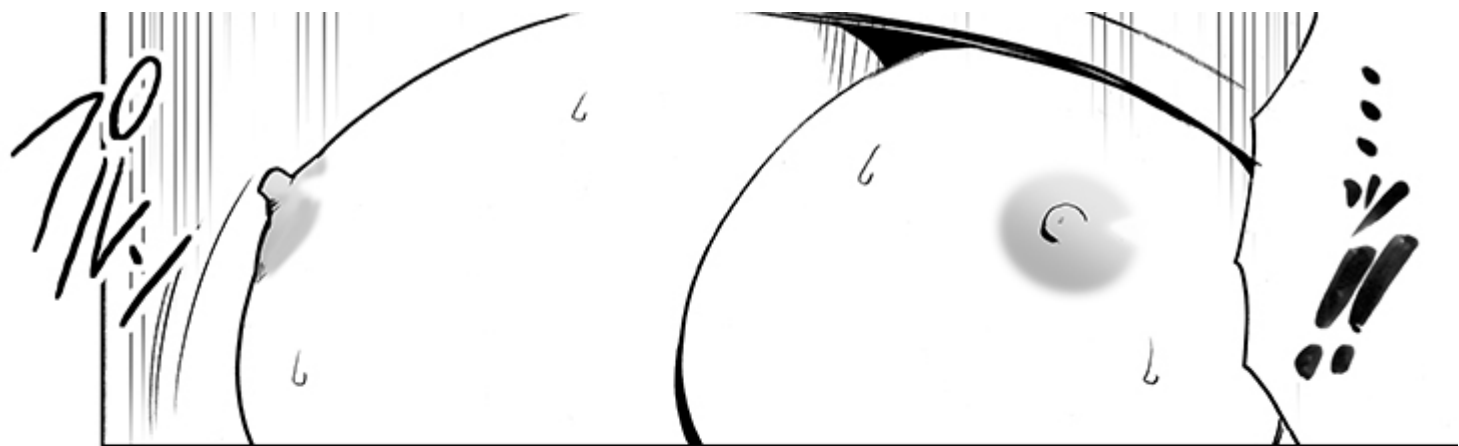
それを意識して
体を動かすことで
ダンスのキレイなんかも
よくなるからね

いざ...

モクモク

そちよつこ
これは...

いざ...





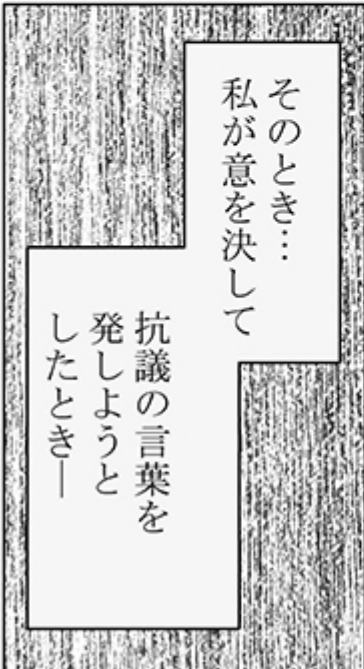


これは…!!

たまたま
指が当たった
なんてわけじゃない

んッ!

フリフリ



そのとき…
私が意を決して

抗議の言葉を
発しようと
したとき—



これは…もう

整体じゃない…!!



明らかに
乳首を触ってきこる

フリフリ

フリフリ